

新人紹介

皆様、初めまして。平成29年4月1日付で、水産技術センター船舶課江の島丸の機関部に配属となりました島田績と申します。よろしくお願ひ致します。

この3月まで、他の船舶会社に勤務し、東京湾内（横浜港～東京湾、千葉港）を航行する、コンテナ運搬船の機関部に所属していました。



江の島丸は、以前乗船していた船（ボート49トン）より、倍以上の大きさであり、乗船初日は緊張と不安から、船内が迷路の様に思え、同じ場所を何度もウロウロと往復してしまいました。



また、機関室内のメインエンジンの大きさ、計器類の多さ、工作機械の装備に圧倒され“すごい”という驚きと興奮で一杯になり、機関室からの階段を危うく踏み外しそうになりました。機関室内での作業を始めるに当たっては、機関長をはじめ機関員の方々から、大変丁寧に取り扱いの説明や注意事項等を教えていただきました。

二日目には、船上作業の観測調査も始まりました。この調査は、毎月、月初めの数日間に行う作業で、海の水温、水質、プランクトンの採取を、専用の機器と甲板用クレーンを使用して行うものです。初めての作業の為、甲板員の皆さんから、調査一つ一つの役割と、作業機器の取り扱いについて説明をしていただきました。



そして、翌週いよいよ初めての資源調査、サバ・ムツ・金目ダイなどを獲る漁労作業の始まりです。江の島丸での中心的な、業務となります。

出港から3時間程経つと、漁労作業の経験が全くない私の不安な気持ちを煽るかのように、海が時化始め、私は、酷い船酔いに襲われ、何も出来ないまま作業が終了してしまいました。船員の皆様には、大変申し訳なく思っています。

一日でも早く江の島丸の船員として戦力になれる様、努力し、神奈川県漁業者の皆様や県民の皆様の期待に応えられる様に、日々精進して参ります。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。